

令和3年度松戸市当初予算の概要

(単位：千円、%)

会計名	令和3年度	令和2年度	比較	伸長率	
一般会計	166,710,000	155,160,000	11,550,000	7.4	
特別会計	国民健康保険	42,723,132	43,079,609	△ 356,477	△ 0.8
	松戸競輪	19,372,475	19,362,325	10,150	0.1
	公設地方卸売市場事業	116,499	114,341	2,158	1.9
	駐車場事業	159,002	149,002	10,000	6.7
	介護保険	37,910,439	40,294,389	△ 2,383,950	△ 5.9
	後期高齢者医療	6,709,726	6,535,787	173,939	2.7
	新松戸駅東側地区土地区画整理事業	1,004,142	277,625	726,517	261.7
	計	107,995,415	109,813,078	△ 1,817,663	△ 1.7
企業会計	水道事業	2,373,130	2,178,993	194,137	8.9
	病院事業	28,224,884	30,305,340	△ 2,080,456	△ 6.9
	下水道事業	20,161,476	20,504,321	△ 342,845	△ 1.7
	計	50,759,490	52,988,654	△ 2,229,164	△ 4.2
合計	325,464,905	317,961,732	7,503,173	2.4	

1 予算規模

一般会計及び特別・企業会計を含む全会計予算は、

3,254億6,490万5千円 前年度比 75億317万3千円 2.4%増となりました。

一般会計の予算規模は、

1,667億1千万円 前年度比 115億5千万円 7.4%増となりました。

市民1人当たりの予算額は、334,452円となります。

R2 1,551億6千万円 (市民1人当たり 311,271円)

2 一般会計予算

(1) 歳入

歳入の根幹をなす市税は、新型コロナウイルス感染症対策による税制改正の影響等により市民税は、

2.4%減の約351億円、固定資産税は、6.9%減の約230億円とし、市税全体では、26億8千万円、3.9%減の663億2千万円を見込みました。

これに対しまして、地方財政の運営上、支障が生じないよう国からの補填措置が講じられております。

地方特例交付金では、固定資産税・都市計画税の軽減措置に対する国の補填措置としての新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金で約18億2千万円を、その他の交付金につきましては本市交付実績を勘案し、413.9%増の約22億6千万円を見込みました。

また、地方交付税では、国の地方財政対策や本市交付実績を勘案し、3億円、5%増の62億5千万円を見込みました。

市債については、臨時財政対策債の増17億円を、それ以外にも（仮称）リサイクルプラザ建設事業、（仮称）東松戸複合施設建設事業などにより、約51億5千万円、48.8%増の約157億1千万円を計上しました。

地方譲与税は、国の地方財政対策や本市交付実績を勘案し、約2千万円、2.6%増の約8億1千万円を見込みました。

地方消費税交付金については、国の地方財政対策及び本市交付実績を勘案し、計上しました。

国庫支出金は、14.3%増の約381億5千万円を計上しました。増額の主な要因としましては、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金で約21億5千万円皆増、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金で約4億2千万円皆増、（仮称）リサイクルプラザ建設事業のため循環型社会形成推進交付金で、約6億5千万円の増などによるものです。

県支出金は、5.5%増の約119億円を計上しました。増額の主な要因としましては、衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費委託金で約1億9千万円の増、重層的支援体制整備事業の開始に伴う重層的支援体制整備事業費交付金で約2億7千万円の増などによるものです。

繰入金は、年度間の調整を図るため、財政調整基金から27億円の繰入及び、重層的支援体制整備事業に伴う介護保険特別会計から約1億7千万円を見込みました。

【主な歳入予算】

（単位：千円、％）

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減 金 額	伸長率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
市 税	66,320,000	39.8	69,000,000	44.5	△ 2,680,000	△ 3.9
地方譲与税	808,950	0.5	788,780	0.5	20,170	2.6
地方消費税 交 付 金	10,000,000	6.0	10,000,000	6.4	0	0.0
地方特例交付金	2,261,000	1.4	440,000	0.3	1,821,000	413.9
地方交付税	6,250,000	3.8	5,950,000	3.8	300,000	5.0
国庫支出金	38,154,756	22.9	33,389,903	21.5	4,764,853	14.3
県 支 出 金	11,900,508	7.1	11,281,199	7.3	619,309	5.5
繰 入 金	3,557,817	2.1	3,177,926	2.0	379,891	12.0
市 債	15,712,100 〔 7,740,000〕	9.4 〔 4.6〕	10,561,100 〔 4,923,100〕	6.8 〔 3.2〕	5,151,000 〔 2,816,900〕	48.8 〔 57.2〕

※ 市債の〔 〕は、借換債、臨時財政対策債を除く。

【市債の状況】

市債発行額（主なもの）

（単位：千円、％）

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	伸長率
公共施設整備事業債	1,275,100	484,100	791,000	163.4
清掃施設整備事業債	2,310,800	382,900	1,927,900	503.5
臨時財政対策債	6,600,000	4,900,000	1,700,000	34.7
借 換 債	1,372,100	738,000	634,100	85.9

(2) 歳 出

人件費は、0.8%、約2億円の減額で、退職手当の減が主な要因です。

物件費は、20.0%、約48億円の増額となっておりますが、新型コロナウイルスワクチン予防接種業務で約25億8千万円の増、重層的支援体制整備事業の創設に伴う地域包括支援センター業務で約6億円の増、GIGAスクール構想による小・中学校教育情報化推進事業で約2億8千万円などによるものです。

扶助費は、3.9%、約19億8千万円の増額となっておりますが、子育てのための小規模保育施設の増などにより市内地域型保育給付費で約7億4千万円の増、障害者サービス利用者等の増により障害児者介護給付費等支給事業で約9億2千万円の増が主な要因です。

補助費等は、1.1%、約1億6千万円の増額となっておりますが、後期療養給付費負担金の増で約2億6千万円、保育士への松戸市独自の上乘せ制度であるまつど手当の増により民間保育所保育施設従事者支援補助金で約2億1千万円の増が主な要因です。

普通建設事業費は、36.1%、約42億2千万円の増となっておりますが、（仮称）リサイクルプラザ建設事業で約28億7千万円、（仮称）東松戸複合施設建設事業で約5億7千万円、市民センターバリアフリー化推進業務で約4億1千万円などによるものです。

繰出金は、1.5%、約1億5千万円の減で、主に介護保険特別会計繰出金の約1億円の減、国民健康保険特別会計繰出金の約5千万円の減などが要因です。

【主な歳出予算】

（単位：千円、％）

区 分	令和3年度		令和2年度		増 減 金 額	伸長率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
人 件 費	27,689,820	16.6	27,904,842	18.0	△ 215,022	△ 0.8
物 件 費	28,750,057	17.3	23,962,394	15.4	4,787,663	20.0
扶 助 費	52,963,881	31.8	50,982,878	32.8	1,981,003	3.9
補 助 費 等	14,672,319	8.8	14,515,933	9.4	156,386	1.1
普 通 建 設 事 業 費	15,893,722	9.5	11,677,187	7.5	4,216,535	36.1
補助事業費	7,174,980	4.3	5,105,815	3.3	2,069,165	40.5
単独事業費	8,718,742	5.2	6,571,372	4.2	2,147,370	32.7
繰 出 金	10,065,068	6.0	10,213,745	6.6	△ 148,677	△ 1.5

予算総額に占める目的別歳出予算は、「民生費」がトップ

順位	款	構成比		市民1人当たりの予算額	
1	民生費	50.1%	(51.9%)	167,697円	(160,961円)
2	衛生費	12.6%	(10.2%)	42,084円	(31,628円)
3	土木費	8.6%	(9.0%)	28,649円	(27,776円)
4	教育費	8.4%	(8.8%)	28,191円	(27,151円)
5	総務費	7.6%	(7.8%)	25,629円	(24,071円)
6	公債費	6.5%	(6.8%)	21,792円	(21,150円)

※公債費は、借換を除く

※（ ）は、前年度

【主な事業の増減】

① 増額となった主な事業

(仮称) リサイクルプラザ建設事業(継続費)	635,895千円	→	3,505,994千円	増 2,870,099千円
(仮称) 東松戸複合施設建設事業(継続費)	322,977千円	→	889,828千円	増 566,851千円
市民センターバリアフリー化推進業務	281,891千円	→	680,852千円	増 398,961千円
鉄道駅バリアフリー化事業補助金	96,400千円	→	480,000千円	増 383,600千円
河原塚中学校新增築事業(継続費)	145,156千円	→	456,049千円	増 310,893千円
新型コロナウイルスワクチン予防接種業務	0千円	→	2,576,366千円	皆 増
障害児者介護給付費等支給事業	8,894,100千円	→	9,811,896千円	増 917,796千円
市内地域型保育給付費	2,791,494千円	→	3,528,659千円	増 737,165千円
地域包括支援センター業務	0千円	→	601,027千円	皆 増
小・中学校教育情報化推進事業	518,144千円	→	793,842千円	増 275,698千円

② 減額となった主な事業

3・3・7号線街路整備業務(河原塚)	686,137千円	→	464,452千円	減 221,685千円
特別養護老人ホーム施設建設費等補助金	257,948千円	→	35,196千円	減 222,752千円
国勢調査業務	237,237千円	→	0千円	皆 減
松戸運動公園管理運営事業(陸上競技場)(継続費)	291,046千円	→	0千円	皆 減
病院事業会計負担金・出資金	3,399,869千円	→	2,946,564千円	減 453,305千円

3 市債残高の推移

借金である市債残高は、ピークであった平成8年度との比較で、約158億円削減しており、地方交付税の代替財源である臨時財政対策債等を除いたの比較では、約665億円削減しています。

近年、臨時財政対策債等を除いた市債残高が増加しておりますが、これは、平成21年度から平成27年度までにおいて、小・中学校の耐震化事業で約67億円、平成26年度から平成27年度に東松戸小学校建設事業で約31億円、平成28年度には、小・中学校冷房化事業で約20億円、土地開発公社解散に伴う保有土地の買戻しで約44億円を発行したことや、令和2年度から令和3年度に（仮称）リサイクルプラザ建設事業で約25億円を発行することによるものです。

○ 一般会計予算額と市債残高の推移

（単位：億円、％）

年 度	予算額	市 債								
		残高	増減額	増減率	うち臨時財政対策債等			うち臨時財政対策債等除く		
					残高	増減額	増減率	残高	増減額	増減率
H8年度	1,047	1,436	51	3.7	184	65	54.6	1,252	△14	△1.1
H9年度	1,064	1,418	△18	△1.3	206	22	12.0	1,212	△40	△3.2
H10年度	1,099	1,413	△5	△0.4	230	24	11.7	1,183	△29	△2.4
H11年度	1,086	1,356	△57	△4.0	231	1	0.4	1,125	△58	△4.9
H12年度	1,062	1,288	△68	△5.0	233	2	0.9	1,055	△70	△6.2
H13年度	1,078	1,248	△40	△3.1	252	19	8.2	996	△59	△5.6
H14年度	1,073	1,209	△39	△3.1	289	37	14.7	920	△76	△7.6
H15年度	1,081	1,180	△29	△2.4	346	57	19.7	834	△86	△9.3
H16年度	1,080	1,151	△29	△2.5	397	51	14.7	754	△80	△9.6
H17年度	1,066	1,101	△50	△4.3	430	33	8.3	671	△83	△11.0
H18年度	1,089	1,041	△60	△5.4	453	23	5.3	588	△83	△12.4
H19年度	1,123	969	△72	△6.9	460	7	1.5	509	△79	△13.4
H20年度	1,148	922	△47	△4.9	462	2	0.4	460	△49	△9.6
H21年度	1,123	893	△29	△3.1	479	17	3.7	414	△46	△10.0
H22年度	1,188	887	△6	△0.7	515	36	7.5	372	△42	△10.1
H23年度	1,251	894	7	0.8	546	31	6.0	348	△24	△6.5
H24年度	1,276	922	28	3.1	574	28	5.1	348	0	0.0
H25年度	1,273	958	36	3.9	600	26	4.5	358	10	2.9
H26年度	1,356	1,004	46	4.8	621	21	3.5	383	25	7.0
H27年度	1,414	1,062	58	5.8	645	24	3.9	417	34	8.9
H28年度	1,522	1,141	79	7.4	656	11	1.7	485	68	16.3
H29年度	1,455	1,178	37	3.2	669	13	2.0	509	24	4.9
H30年度	1,464	1,204	26	2.2	680	11	1.6	524	15	2.9
R元年度	1,552	1,217	13	1.1	681	1	0.1	536	12	2.3
R2年度	1,544	1,237	20	1.6	680	△1	△0.1	557	21	3.9
R3年度	1,654	1,278	41	3.3	691	11	1.6	587	30	5.4

※予算額は、借換債を除いた実質規模

※市債残高のR元年度までは決算額、R2年度は決算見込

※うち臨時財政対策債等は、市民税減税補てん債、臨時税収補てん債、及び臨時財政対策債

4 行財政改革の推進

行財政の健全化に向けて、平成19年度までを重点期間とした「行財政改革計画」の理念を踏襲し、引き続き、事業全般にわたる見直しや徹底した歳入・歳出の見直しを図っております。

令和3年度当初予算に反映した削減額・増収額の集計総額（一般財源ベース）は、約5億円で、平成15年度～令和3年度までの累計では約215億円削減しております。

当初予算に反映した削減額・増収額の集計総額（一般財源ベース）

平成15年度	約20億円	平成25年度	約3億円
平成16年度	約29億円	平成26年度	約23億円
平成17年度	約25億円	平成27年度	約1億円
平成18年度	約22億円	平成28年度	約3億円
平成19年度	約24億円	平成29年度	約5億円
平成20年度	約16億円	平成30年度	約3億円
平成21年度	約8億円	平成31年度	約2億円
平成22年度	約15億円	令和2年度	約2億円
平成23年度	約8億円	令和3年度	約5億円
平成24年度	約1億円		

重点期間計 約120億円

20年度以降 約94億円

合計 約215億円

5 新規・拡大等事業（一般会計）

※1. 《 》は、松戸市総合戦略の4つの基本目標になります。

※2. 事業名及び事業概要の「◎」は新規を、「→」は拡大を表します。

《まちが再生し、賑わいのあるまちづくり》 ※特会含む 8,380,816 千円

(1) 都市の整備 895,143 千円

※新松戸駅東側地区特会含む 1,899,285 千円

- ① 松戸駅周辺地域活性化事業 114,829 千円
 - まちづくり基本構想推進業務
 - ◎土地区画整理事業修正基本設計等委託料 62,000 千円
 - ◎上水道基本設計負担金 6,181 千円
 - 松戸駅周辺施設等整備業務
 - ◎松戸駅西口駅前広場ペDESTリアンデッキ改修工事他 45,000 千円
- ② 文化財調査業務 10,391 千円
 - ◎ 新拠点ゾーン遺跡調査関係経費 3,603 千円
 - 新拠点ゾーンにおける埋蔵文化財発掘調査を実施する。
- ③ 都市計画道路新設整備事業 923,261 千円
 - 3・4・18号線街路整備事業（幸谷） 32,700 千円
 - 3・4・18号線街路整備事業（幸谷）（継続費）
 - 総 額 1,955,000 千円
 - 令和2年度 0 千円
 - 令和3年度 249,659 千円
 - 令和4年度 594,428 千円
 - 令和5年度 1,110,913 千円
- ④ 交通バリアフリー整備業務 10,000 千円
 - ◎ 八柱駅周辺地区バリアフリー予備設計委託料 10,000 千円
 - 松戸市交通バリアフリー基本構想に基づき、重点整備地区におけるバリアフリー化を推進する。
- ⑤ 景観形成推進業務 6,767 千円
 - ◎ 公共サインガイドライン作成業務委託料 6,000 千円
 - 市内全域の公共サインについて、大きさや色彩等のデザイン、設置までの協議や維持管理までを定めたガイドラインの作成を行う。
- ⑥ 鉄道駅バリアフリー化事業補助金 480,000 千円
 - J R北松戸駅・馬橋駅・新松戸駅・北小金駅ホームドア設置に対し事業費の1/3以内で補助する。

(2) 安全で安心な地域環境づくり

5,418,831 千円

① ◎デジタル化推進事業

58,818 千円

- デジタル化基本方針実行支援委託 30,000 千円
松戸市のデジタル化を進めていく上で、優先度・効果の高いものを選定し、実行への調整を図る。
- バーチャル松戸市構築設計委託 15,000 千円
各種申請手続きや、相談などのために市民が来庁しなくても完結できるようなデジタル化の基盤構築について検討する。
- テレワーク環境構築関係経費 13,818 千円
外部から情報系パソコンにアクセスできる環境をつくり新型コロナウイルス感染症や、子育て、介護など様々な働き方に対応する。

② ごみ収集委託業務

1,703,248 千円

- 令和4年2月の(仮称)リサイクルプラザ稼働に合わせて、家庭ごみの分別区分を変更し新分別区分により収集を実施 収集体制78台→82台

③ 清掃施設整備事業

3,540,462 千円

- 粗大ごみを効率的に処理するため、(仮称)リサイクルプラザを建設する。
- (仮称)リサイクルプラザ整備業務 34,468 千円
 - 信号機設置等周辺整備負担金他 34,468 千円
- (仮称)リサイクルプラザ建設事業(継続費)
 - 総 額 3,910,775 千円
 - 令和元年度 0 千円
 - 令和2年度 404,781 千円
 - 令和3年度 3,505,994 千円

④ 道路改良業務

1,334,041 千円

- ◎ 無電柱化推進計画策定委託料 16,500 千円
松戸市全域を対象に、抽出要件に基づく路線情報を整理して、実現可能性が高く、特に無電柱化を推進すべき路線を推進路線として選定する。

⑤ 防災意識普及啓発業務

14,658 千円

- ◎ 水害ハザードマップ印刷製本費及び全戸配布業務委託料 5,730 千円
- ◎ 土砂災害ハザードマップ作成等経費 5,750 千円
- ◎ 災害マイ・タイムライン作成等経費 2,000 千円

⑥ 防災拠点整備業務

133,191 千円

- 災害時における応急対策活動を円滑に行うため、分散備蓄倉庫及び資機材を整備するとともに、緊急遮断弁の整備による水源の確保を図る。
- 分散備蓄倉庫設置工事費(20校) 45,000 千円
- 緊急遮断弁設置工事費(7校) 26,323 千円

⑦ 避難誘導體制整備業務	15,269 千円
〔 ◎ 収容避難所用・垂直避難用ピクトグラム作成委託料 災害時の避難誘導のため標示板を設置する。〕	15,000 千円

(3) みどりと環境の整備 345,600 千円

① 市内公園緑地管理事業	525,062 千円
〔 維持管理業務 ◎ナラ枯れ被害防除等業務委託料 改良業務 ◎市内都市公園マーケットサウンディング調査委託料〕	8,000 千円 5,000 千円
② 地域公園整備業務	153,400 千円
〔 ◎ 地域公園再整備等工事（小金原公園） 平成30年度にワークショップを実施した小金原公園のトイレ、園路広場、 バックネット、照明灯等の再整備を行う。〕	150,000 千円
③ 21世紀の森と広場施設整備業務	182,311 千円
〔 ◎ 21世紀の森と広場遊具等整備工事 令和2年度に引き続き遊具、トイレ、洗い場等の整備を行う。〕	168,600 千円
④ 21世紀の森と広場維持管理業務	351,852 千円
〔 ◎ ナラ枯れ被害防除等業務委託料〕	4,000 千円
⑤ 松戸市緑の条例による保全樹林地区等指定業務	26,159 千円
〔 ◎ ナラ枯れ被害防除等業務委託料〕	10,000 千円

(4) 市民と行政のパートナーシップの強化 717,100 千円

① 町会集会所等支援事業	58,096 千円
〔 公園内に集会所を整備するための集会所整備費補助金 (◎小金原7丁目西町会・◎小金原8丁目町会)〕	36,248 千円
② 市民センターバリアフリー化推進業務	680,852 千円
〔 市民センターの利便性の向上を図るため、バリアフリー化を推進する。 ◎八柱市民センター改修工事 ◎二十世紀が丘市民センター改修工事 ◎古ヶ崎市民センターバリアフリー化工事に伴う土地の購入 ◎古ヶ崎市民センター改修設計委託他〕	280,995 千円 308,670 千円 71,960 千円 19,227 千円

《子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり》

7,102,169 千円

(1) 保育需要への対応

3,349,666 千円

- ① 病児・病後児保育業務 114,078 千円
- 〔 病気や病後の子どもを一時的に保育することで、保護者の子育てと就労の両立等を支援する。また、非課税世帯に対して利用料の全額、児童扶養手当受給のひとり親に対して利用料の半額を助成する。 生後57日目～小学校6年生まで
東松戸地区 「すこやかの一む」にて送迎対応を開始 〕
- ② 私立幼稚園預かり保育促進業務 236,785 千円
- 〔 待機児童解消に向け、幼稚園の預かり保育を促進するため、幼稚園及び園児の保護者に対し補助及び助成を行うことで費用負担の軽減を図る。 〕
- ③ 民間保育所・認定こども園・地域型保育運営支援業務 378,738 千円
- 〔 民間保育所の保育の質を確保し、運営を支援するため、市独自の加算給付を行う。
◎運営支援加算：施設の運営費を支援
◎3歳児受入支援加算：3歳児の受入を支援
◎定員変更支援加算：定員超過受入による公定価格の減収分を支援 〕
- ④ 民間保育所施設管理費補助金 352,861 千円
- 〔 民間保育所等の設備整備や保育士等の配置に関する経費の一部を補助する。
◎安全対策事業：睡眠中の事故防止のための機器購入費用を補助
◎保育材料費補助事業：保育材料費を補助
◎要支援児童等対策支援事業費：要支援児童等に対応する保育士加配の費用を補助
◎1号児保育補助者等配置支援事業：保育補助者等の加配の費用を補助
◎地域連携支援員配置事業：保護者への相談業務等を行う地域連携推進員の配置の費用を補助
◎求人活動支援事業：保育士募集に要する宣伝広告費等を補助 〕
- ⑤ 民間保育所建設費等補助金 486,711 千円
- 〔 建設費補助金 300,075 千円
〔 社会福祉法人が建設する保育所に対し、建設費の一部を補助する。
◎（新設）認可保育園（松戸地区） 定員120人 〕
◎施設改修費補助金 3か所 168,636 千円
〔 市内の空きテナントを活用し、3歳から5歳児に特化した保育所を整備する。 〕
◎賃借料補助 18,000 千円
〔 テナント改修型保育所の賃借料の一部を補助する。 〕 〕
- ⑥ 保育士宿舍借上支援業務 98,784 千円
- 〔 保育士の宿舍を借上げるための費用の一部を補助する。また、新卒保育士に家賃の一部を補助する。 〕

- ⑦ 保育施設従事者支援補助金 833,422 千円
 〔 保育現場で働く職員の処遇向上を目的として保育施設に対し人件費の一部を補助する。 〕
- ⑧ 保育士定着支援業務 28,298 千円
 〔 保育士労働環境改善支援補助、奨学金返済支援補助、保育功労者表彰経費など保育士保育施設等に補助する。 〕
- ⑨ ときわ平保育園建設費補助金（継続費） 129,944 千円
 〔 ときわ平保育園の建替えにかかる建設費の一部を補助する。 〕
- | | | | |
|-----|------------|-------|------------|
| 総 額 | 259,888 千円 | 令和2年度 | 129,944 千円 |
| | | 令和3年度 | 129,944 千円 |
- ⑩ ◎医療的ケア児保育支援事業補助金 7,260 千円
 〔 医療的ケア児及び保護者の地域生活支援の向上を図るため、保育所等での医療的ケア児の受入体制を整備する。 〕
- | | |
|---------------------------|----------|
| 医療的ケア看護師等設置補助金 | 3,960 千円 |
| 医療的ケア一時預かり支援事業補助金 | 1,800 千円 |
| 医療的ケア児及び重度心身障害児対応施設改修費補助金 | 1,500 千円 |
- ⑪ ◎いわさき保育園建設費補助金（継続費） 162,244 千円
 〔 いわさき保育園の建替えにかかる建設費の一部を補助する。 〕
- | | | | |
|-----|------------|-------|------------|
| 総 額 | 324,488 千円 | 令和3年度 | 162,244 千円 |
| | | 令和4年度 | 162,244 千円 |
- ⑫ 地域型保育関係事業 施設改修費等補助金 375,000 千円
 〔 小規模保育事業の整備を促進するため、施設の改修整備・増築等の費用の一部を補助する。 25か所整備（103か所→128か所） 〕
- ⑬ 保育士等確保事業 8,061 千円
 〔 資格取得支援、就職支援貸付、養成修学資金貸付など保育士等に補助する。 〕
- ⑭ 送迎保育業務 137,480 千円
 〔 送迎保育ステーションから、幼稚園への送迎サービスを実施する。また、送迎保育ステーションにおいて一時預かりを実施する。 〕
- | | |
|------------|---------------|
| 送迎保育ステーション | 4か所→6か所 |
| | ◎北小金駅前・◎松戸駅東口 |

(2) 子どもの居場所づくり 2,965,246 千円

- ① (仮称) 東松戸複合施設建設事業（継続費） 889,828 千円
 〔 旧紙敷土地区画整理65街区に、東部支所、図書館、青少年プラザを併設した複合施設を建設する。 〕
- | | | | |
|-----|--------------|-------|------------|
| 総 額 | 1,212,805 千円 | 令和2年度 | 322,977 千円 |
| | | 令和3年度 | 889,828 千円 |

- ② 一時預かり業務 106,953 千円
- 乳幼児の保護者の負担を軽減し、子育てを支援するため、一時預かりを実施する。
- | | | | |
|----------|---------|-----------|-----------|
| 乳幼児一時預かり | 5か所→7か所 | ◎八柱・◎松戸地区 | 60,918 千円 |
| 一般型 | 16か所 | | 44,484 千円 |
| 幼稚園型 | 4か所 | | 1,551 千円 |
- ③ 児童短期入所等委託業務 13,265 千円
- 児童の保護者が病気・仕事等の理由で児童の養育が困難になった場合、一時的に児童養護施設等において養育する。また、市内施設等から児童短期入所等事業実施施設への送迎を行うことで、利便性の向上を図る。
- さわらびドリームこども園にて土曜日養護、夜間養護に加え、金曜日にショートステイを開始
- ④ 子どもの貧困対策推進業務 2,621 千円
- 子どもの職業体験イベント 1,000 千円
- 広く子どもたちが参加できる職業体験イベントを開催する。
- ⑤ 放課後子ども総合プラン事業 1,911,937 千円
- 放課後児童健全育成業務 1,662,043 千円
- ◎横須賀放課後児童クラブ建設工事
- 〔 児童数の増加により放課後児童クラブを学校敷地内に建設 〕
- ◎金ヶ作放課後児童クラブ空調用電気設備改修工事他
- 〔 金ヶ作放課後児童クラブ分室への空調機設置に伴う電気設備改修工事 〕
- ◎習い事送迎支援
- 〔 モデル事業として、放課後児童クラブの児童が習い事へ通うための支援を行う。 〕
- 地域放課後児童支援業務 249,894 千円
- 〔 小学生が安全で安心して健やかに育まれるように、子育て支援活動の促進支援を行い、地域の子育て力を育成する。 〕
- 放課後KIDSルーム 37か所→45か所
- ⑥ 中高生支援業務 42,263 千円
- 学校や家庭以外の自由な時間と居場所を提供し体験や交流、相談を行うことで必要な支援につなげる。
- 中高生の居場所づくり事業 4か所→5か所 (◎東松戸地区)

(3) ひとり親家庭への支援 218,832 千円

- ① ひとり親家庭学習支援業務 70,323 千円
- ◎ ひとり親家庭児童学力向上応援助成 10,800 千円
- 学習支援に通う、学習意欲が高く、基礎学力以上の学力取得を目指す生徒に対し、学習塾に通う費用の一部を助成する。
- 対象 児童扶養手当を受給する中学2・3年生、高校2・3年生

- ② ひとり親家庭相談支援業務 4,238 千円
- ◎ 養育費・面会交流支援
 - 離婚前後の保護者に対し、養育費の継続的な受取りと適切な面会交流を支援する。
 - ◎ 養育費保証料助成
 - 養育費の確保のため、保護者が保証会社と契約を結ぶ際の本人負担の一部を助成する。
 - ◎ 養育費公正証書作成手数料助成
 - 離婚時に養育費等の条件を公正証書として残すための費用の一部を助成する。
- ③ ◎ひとり親家庭養育支援業務 203,794 千円
- コロナ禍において養育費の不払いが拡大している状況に対応するため、養育費をもらえていないひとり親世帯に給付金を支給

(4) さまざまな子育て支援 66,314 千円

- ① ◎幼児同乗用自転車等購入支援業務 30,350 千円
- 経済的負担の軽減を図るため子育て世帯に幼児同乗用自転車等の購入費の一部を補助
補助額 購入金額の2分の1 (上限5万円)
- ② ◎産婦健康診査事業 13,440 千円
- 産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産婦健康診査を実施
助成額 1回につき5,000円
助成回数 2回 (産後2週間・1か月健診が対象)
- ③ ◎新生児聴覚検査業務 10,524 千円
- 新生児の聴覚障害を早期に発見するため、新生児聴覚検査を実施
助成額 3,000円
助成回数 1回
- ④ ◎結婚新生活住宅支援業務 12,000 千円
- 結婚新生活住宅支援補助金 12,000 千円
結婚に踏み切れない主な要因が経済的理由であることを踏まえ、新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る住宅支援を行う。

(5) 学校教育の推進など 397,406 千円

- ① ネットワーク関係業務 267,723 千円
- 教育情報ネットワークの環境を整備し、教育の情報化の推進を図る。
 - ◎1人1台端末ヘルプデスクサポート委託料 13,500 千円
 - ◎1人1台端末インターネット利用料他 107,049 千円

- ② いじめ防止対策委員会委員報酬 5人 1,755 千円
- 〔 いじめ防止対策委員会（重大事態） 3回→13回
いじめ防止等に関する調査研究や、市が実施するいじめ防止等の対策に関する審議を行う。 〕
- ③ 生徒指導業務 23,001 千円
- 〔 ◎ 法律相談業務等委託料 2,115 千円
いじめにおける生徒指導案件が重篤化することを予防するため、初動態勢及びその後の対応について、弁護士によるサポート体制の構築を図る。
◎ WebQ-U調査委託料 10,017 千円
いじめ実態調査（WebQ-U調査）を紙媒体から一人一台端末を活用することで、いじめの早期対応が可能となる。
（債務負担行為） 期 間 令和3年度～令和7年度
限度額 40,067 千円 〕
- ④ 小学校教育情報化推進事業 553,808 千円
- 〔 GIGAスクール構想による小学校45校24,000台分の端末賃借料及び修繕料
◎ 1人1台端末賃借料他 178,441 千円 〕
- ⑤ 中学校教育情報化推進事業 240,034 千円
- 〔 GIGAスクール構想による中学校20校10,000台分の端末賃借料及び修繕料
◎ 1人1台端末賃借料他 84,529 千円 〕

（6）文化・観光・芸術の創造 104,705 千円

- ① 姉妹都市等交流推進業務 18,279 千円
- 〔 ◎ 姉妹都市締結50周年記念事業 7,000 千円
令和3年5月にオーストラリア・ホワイトホース市との姉妹都市締結50周年を迎えるため、訪問団を受け入れて記念事業を行う。 〕

② 文化の香りのする街構築事業	47,633 千円
<ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> パラダイスエア委託費等 20,233 千円 <ul style="list-style-type: none"> 国内外の芸術家を松戸に招待し、住民との交流を通して、松戸でしか出来ない作品の制作を行う。 科学と芸術の丘委託費 15,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> 戸定が丘邸を中心とした、科学、芸術、自然が一体的となったフェスティバル 文化イベント負担金 5,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> ポップカルチャーイベント、街中コスプレイベントを開催する協議会への負担金 暮らしの芸術都市創造負担金 7,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> 松戸まちづくり会議、松戸フリーペーパーを開催する協議会への負担金 JOBANアートライン協議会負担金 400 千円 <ul style="list-style-type: none"> 常磐線沿線4区4市、東京芸大、JR東日本で構成する協議会にて、沿線同時開催のイベント、スタンプラリー、忘れ物傘のワークショップを開催する負担金 	
③ 観光啓発業務	4,456 千円
<ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 市内周遊スタンプラリー開催経費 3,000 千円 戸定歴史館への来訪者に対し、松戸市内の周遊を促すため、デジタルスタンプラリーを実施 	
④ 社会教育推進関係業務	10,843 千円
<ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 音楽フェスティバル負担金 6,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> 「音楽のまち 松戸」に向けた取り組みとして、市民参加を主体とした、新たな音楽フェスティバルを開催する。 	
⑤ 戸定歴史館 企画展開催業務	1,671 千円
<ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 「幕府再興とパリ万博－1867・運命の転換点」 1,671 千円 NHK大河ドラマ「晴天を衝け」と関連付けた展開構成とする。 	
⑥ 戸定歴史館 教育普及活動業務	3,873 千円
<ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> 戸定アートプロジェクト経費 1,035 千円 関連グッズ作製委託料他 2,366 千円 	
⑦ 戸定歴史館 歴史資料収集調査業務	19,222 千円
<ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> ◎ デジタルミュージアム・アーカイブ構築委託料 18,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> デジタルミュージアムという手段で観て楽しんでもらえるコンテンツの構築を行う。 	
⑧ 博物館 歴史資料収集調査業務	28,664 千円
<ul style="list-style-type: none"> <ul style="list-style-type: none"> ◎ デジタルミュージアム・アーカイブ構築委託料 18,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> デジタルミュージアムという手段で観て楽しんでもらえるコンテンツの構築を行う。 	

《高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり》

1,305,754 千円

(1) 社会福祉施策の充実

1,305,754 千円

① ◎重層的支援体制整備事業

1,304,475 千円

多世代まるごと居場所づくり業務 31,478 千円

多世代が集える居場所を創出し、世代や属性を超えた関わりを通じて、
地域の中での孤立を防止する。

共助の基盤づくり業務 3,164 千円

地域住民相互の支え合いによる共助の取組の活性化と地域コミュニティ
の創造を推進する。

地域包括支援センター業務 601,027 千円

地域包括支援センター（高齢者いきいき安心センター）を15か所の日常
生活圏域ごとに設置する。また、センターの総合調整・後方支援を行う市
直営の基幹型地域包括支援センターを設置する。

障害者相談支援業務 117,989 千円

地域における障害者支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターを設置
し、障害のある人やひきこもり状態にある人を支援することで、自立した日
常生活又は社会生活を営むことができるようにする。

基幹相談支援センター 1か所→3か所

子育てコーディネーター業務 78,051 千円

地域において、多様な子育て支援サービスの連絡調整を行う「子育てコーディ
ネーター」を養成するとともに、子育て支援施設に配置し、地域での子育てを
支援する。

母子保健型利用者支援業務 1,514 千円

『親子すこやかセンター』において、妊娠期から子育て期にわたるまでの
切れ目のない支援を行う。

利用支援コンシェルジュ業務 135 千円

保護者のニーズに合致した保育サービスの情報提供等を行う。

自立相談支援業務	53,706 千円
〔 社会的排除リスクに直面する生活困窮者の把握に努め、複合的な課題に対して個別的・包括的な支援計画を策定し、継続的・伴走的支援を行う。 〕	
一般介護予防業務	23,332 千円
〔 高齢者が主体的に社会参加できる活躍の場の普及・定着を推進する。 〕	
生活支援体制整備業務	33,656 千円
〔 地域における高齢者の生活支援・介護予防の体制整備を図るため、生活支援コーディネーターを配置し、多様な機関との連携を推進する。 〕	
地域活動支援センター等業務	154,069 千円
〔 障害のある人の地域の福祉的就労の場、および、居場所として、地域活動支援センターの運営の安定を図る。 〕	
地域子育て支援拠点業務	180,433 千円
〔 乳幼児を養育する保護者のストレスを軽減し、様々な立場の家族が地域の中で安心して子育てできるように、親子が集える事業を実施する。 〕	
おやこDE広場 みのり台 週4日→週5日	
こども館運営業務	19,855 千円
〔 乳幼児から小中高生世代までの安心・安全な子どもの居場所づくりを促進する。 〕	
共助の基盤づくり業務	358 千円
〔 地域住民相互の支え合いによる共助の取組の活性化と地域コミュニティの創造を推進する。 〕	
アウトリーチ業務	5,708 千円
〔 住民に身近な圏域において、制度の狭間になる課題や、ひとつの世帯に複合的に課題がある事例等の相談を横断的に受け止める体制を構築する。 〕	

② 介護人材確保事業	24,861 千円
〔 要介護者の増加等に伴う介護人材の不足に対応するため、介護従事者を確保するための施策を展開する。 〕	
◎介護職員入門的研修実施経費	779 千円
◎介護記録等ICT導入支援事業補助金	500 千円

《経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり》 111,511 千円

(1) 産業の振興 111,511 千円

① 中小企業活性化支援業務	10,670 千円	
〔 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者のデジタル化に要する経費の一部を補助する。 〕		
◎中小企業デジタル化チャレンジ補助金	上限額500千円	5,000 千円

- ② ◎事業者緊急支援利子補給等業務 42,500 千円
- 新型コロナウイルス感染症対応特別資金及びセーフティネット資金を借り入れた市内
中小企業者に対して、支払利子を補助する。
- 新型コロナウイルス感染症対策利子補給金
- 補助対象融資上限額 10,000千円
- 利子補給率 融資利率と同等
- 利子補給期間 3年以内
- ③ 中心市街地活性化業務 9,251 千円
- ◎ 中心市街地活性化エリアマネジメント事業委託料 8,011 千円
- 松戸駅周辺の賑わいと商業活性化を促進するため、エリアマネジメント体制整備
の調査研究及び、公共空間を活用したイベント等を実施する。
- ④ 企業誘致事業 80,000 千円
- サテライトオフィス等の整備に補助金を交付する。
- サテライトオフィス等立地促進補助金 56,000 千円
- ◎ 大規模施設 初期費用の2/3（2年間） 上限額20,000千円
- 運営費の2/3（2年間） 上限額8,000千円